

日商簿記2級（平成29年6月 新論点講座）

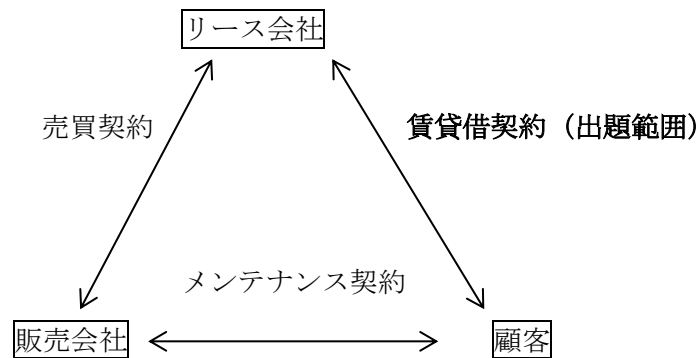
リース会計

収録日：平成29年3月18日

リース

筆者は日本信販（現三菱UFJ NICOS）に勤めていました。オートローン・クレジットカード・リースの営業を担当していました。
当時は簿記の事はまったく知りませんでしたが、「リースにしたら全額経費になるのでお得ですよ」とか「コーヒー3杯分でオフコンのリースが組めますよ」という営業トークをしていました。

リース契約（3社間契約）



簿記2級試験で出題されるリース契約は賃貸借契約の借手（レシー）側の処理です

リース契約の借手の処理

法的：賃貸借契約

実質：割賦販売契約

現金 10,000 / 借入金 10,000（分割払い）

備品 10,000 / 現金 10,000

リース契約ではリース契約による資産・負債がいくらあるかを開示するためにリース資産（有形固定資産）リース債務（流動負債）長期リース債務（固定負債）として表示します。

1 級に近い論点

ファイナンスリースの判定基準

ノンキャンセラブル（契約から判断：違約金、特別仕様 e t c）
&
フルペイアウト（利益は全部自分のもの、コストは全額負担する）

}	所有権移転	最終的には自分のものになる（完全な売買）	∴残存価額あり
	所有権移転外	期間終了後に返す（何も残らない）	∴残存価額なし

日商 2 級では所有権移転外での処理が中心に出題されます

- ①契約締結時（利息込か利息別か）
- ②リース料支払時（利息別の場合の処理）
- ②決算時（減価償却と見越処理）

では例題を解いてみましょう

設問

さくら社は、平成×1年4月1日に、ススキ社と備品のリース契約を締結した。このリース取引は所有権移転外ファイナンス・リース取引である。
なお、利息別で処理を行う場合は定額法で行う事。
以下の資料にもとづき、下記の問いに答えなさい。

●資料●

- (1)リース料は毎年3月31日に6,000ずつ後払いで支払う。
- (2)リース期間は平成×1年4月1日から5年間である。
- (3)備品の見積現金購入価額は28,000円である。期間経過後にリース会社に返却する。
- (4)備品の経済的耐用年数は7年、残存価額は取得原価の10%、減価償却方法は定額法を採用する。
- (5)計算の過程で円未満の端数が生じる際は、その都度円未満を四捨五入すること。

取引内容	利息込の仕訳	利息別の仕訳
取得時	リース資産 30,000 / リース債務 30,000	リース資産 28,000 / リース債務 28,000
リース料支払時	リース債務 6,000 / 現預金 6,000	リース債務 5,600 / 現預金 6,000 支払利息 400
決算時	減価償却費 6,000 / 減価償却累計額 6,000	減価償却費 5,600 / 減価償却累計額 5,600

<利息別を例にする>

年月日	元金	利息	残額	リース債務	長期リース債務
2.3.31	5,600	400	22,400	5,600	16,800
3.3.31	5,600	400	16,800	5,600	11,200
4.3.31	5,600	400	11,200	5,600	5,600
5.3.31	5,600	400	5,600	5,600	0
6.3.31	5,600	400	0		

※リース資産もリース債務も正常営業循環ではないので1年基準でわかる

<サンプル問題>平成29年6月対応分のみ

問題1: 21(1)、(2)、22

問題5

<実務での注意事項>私の30年前の経験も入っています

- ① 通常は損害保険料も含まれています。物件設置場所を移動するときは、かならずリース会社に連絡を
- ② リース会社の営業マンの計算方法
5年で1,000,000円のPCのリース(2%)
1,000,000円×2%=20,000円　これが月額リース料
リース料総額は1,200,000円(利息相当額は200,000円)
- ③ 解約不能といいながら、4年目に買換えを進めるコピーの営業マン
「違約金は当社が持ちます」
要は値引きをするという事
- ④ 再リースと所有権移転
通常は1か月分で1年間の延長
私のいた会社は3か月分で所有権移転
- ⑤ リース物件返却時は足らなければ再リース料(または3か月分)×台数按分
- ⑥ O社では、宅急便1箱40Kg以内(スーパーの余り箱)で指定の箱数までなら無料で引き取り

<経営分析の観点から>

$$\text{ROA (総資産利益率)} = \frac{\text{分子 (当期純利益)}}{\text{分母 (総資産)}}$$

当期純利益を100,000円とする

資産 1,000,000	負債 700,000
	純資産(≒株主資本) 300,000

自己資本比率 30% ROA 10%

資産 1,000,000 リース資産 300,000	負債 700,000 リース債務 300,000
	純資産(≒株主資本) 300,000

自己資本比率 23% ROA 7.69%
